

児童手当・特例給付 認定請求書

<記入例>

【職業】

ア 被用者：本人が社会保険の被保険者(本人)の人
 イ 公務員：公務員の人
 ウ 非被用者：国民年金加入者、年金未加入者、社会保険の被扶養者(家族)の人

提出年月日 令和 年 月 日 この請求書を記入した日											
氏名	ふりがな 受給者となる人(親)の氏名			性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	生年月日	昭和 平成	〇〇年〇〇月〇〇日			
住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 沼津市 〇〇町△△-△ ●●マンション▲▲▲号 電話 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇			個人番号	〇 〇						
1月1日時点の住所(1~5月分は前年、6~12月分は本年)	(上欄と異なる場合に記入してください) 1月1日時点の住所 (1~5月分は前年、6~12月分は本年)			所得審査の際の参考になります。 不明な場合は未記入も可				職業 <input checked="" type="radio"/> ア 被用者 <input type="radio"/> イ 公務員 <input type="radio"/> ウ 被用者等でない者 勤務先(会社名等) ※ない場合は「なし」と記入 電話 ●●● - ●●●● - ●●●●			
所得等の状況	譲渡所得 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	扶養親族等及び児童の数 (うち70歳以上の同一生計配偶者及び老扶の合計数)		0 人 (0 人)	平成31年度 所得額	2,500,000 円					
配偶者の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	加入している公的年金制度の種別 <input checked="" type="radio"/> ア 厚生年金保険 <input type="radio"/> イ 国民年金 <input type="radio"/> ウ その他()	※共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。			<input checked="" type="radio"/> 私立学校教職員共済 <input type="radio"/> 国家公務員共済 <input type="radio"/> 地方公務員等共済					
配偶者の氏名	ふりがな 受給者となる人(親)の妻または夫		配偶者の生年月日	昭和 平成	配偶者の職業	<input checked="" type="radio"/> ア 被用者 <input type="radio"/> イ 公務員 <input type="radio"/> ウ 被用者等でない者	配偶者の勤務先		左の人の勤務先(会社名等) ※ない場合は「なし」と記入		
個人番号	〇 〇			1月1日時点の住所(1~5月分は前年、6~12月分は本年) (現住所と異なる場合に記入してください)		1月1日時点の住所(1~5月分は前年、6~12月分は本年)					
支払希望金融機関	銀行 〇〇 金庫 信組 農協 漁協		本店 支店 出張所	店番	口座番号	種目	口座名義 Aに記載した人の名義				
児童の氏名	ふりがな	続柄	生年月日	同居・別居	別居先住所	監護の有無	生計関係	※区分	※3歳未満	※3歳以上小学校修了前	※小学校修了後中学校修了前
	児童の氏名	子	平成 〇〇年〇〇月〇〇日 令和	<input checked="" type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居	留学の場合の出国年月： 年 月	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 同一 <input type="radio"/> 維持	未 文			
児童の氏名	子	平成 〇〇年〇〇月〇〇日 令和	同居 別居	児童の住民票が別居の場合のみ記入 留学の場合の出国年月： 年 月		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 同一 <input type="radio"/> 維持				

●児童が「別居」や生計関係が「維持」の場合、別途「申立書」の提出が必要となります。

【監護】
請求者が保護者として児童の養育にあたっている場合は「有」に○を付けてください。
※監護が「無」の場合は、児童手当の支給対象外となります。

【生計】
親子である場合は(養子縁組済である場合を含む)「同一」、親子でない場合(孫、配偶者の子など)は「維持」に○を付けてください。

【支給要件となる児童】
18歳に到達し最初の3月31日を迎える前の児童で、新たに受給者となる人が監護(保護者として児童の養育にあたっていること)している場合は、その児童についてすべて記入をしてください。
※支給対象は中学校修了前の児童のみですが、3歳以上小学校修了前の児童が支給要件となる児童のうち何番目に相当するかによって、支給額が変更される場合があります。

【同居・別居】
新たに受給者となる人と児童が住民票上で別住所となっている場合は、「別居」に○を付け、右の「別居先住所」欄に、児童の住所を記入してください。